

会 議 議 事 録

1 会議名	令和4年度第2回長岡市公立大学法人評価委員会
2 開催日時	令和4年8月5日(金)午前10時から午前11時30分まで
3 開催場所	長岡造形大学 大学院棟3階 第2会議室
4 出席者名	<p>(委員) 中村委員長 草間委員 楨委員</p> <p>(説明のために出席した関係者)</p> <p>公立大学法人長岡造形大学 佐々木理事長 公立大学法人長岡造形大学 馬場学長 公立大学法人長岡造形大学 河村副理事長 公立大学法人長岡造形大学 久島事務局長 公立大学法人長岡造形大学 佐藤財務課長</p> <p>(事務局) 長岡市地方創生推進部 竹内部長 長岡市政策企画課 早川課長補佐 長岡市政策企画課 小黒主任</p>
5 欠席者名	並木委員、水澤委員
6 議事	令和3年度業務実績に関する評価書(案)について
7 審議結果の概要	議事は評価書案のとおり承認された。
8 審議の内容	
事務局・政策企画課課長補佐	<p>本日は、お忙しいところお集まりいただき、誠にありがとうございます。</p> <p>これより、令和4年度第2回長岡市公立大学法人評価委員会を開催いたします。はじめに地方創生推進部長よりご挨拶申し上げます。</p>
事務局・地方創生推進部長	(部長挨拶)

事務局・政策企画課課長補佐	<p>本日の評価委員会は、委員5名のうち3名が出席されておりますので、長岡市公立大学法人評価委員会条例第5条第3項の規定を満たしていることをご報告いたします。</p> <p>なお、このたびの評価委員会は、長岡造形大学の佐々木理事長、馬場学長、河村副理事長、久島事務局長、ほか大学事務局職員からご出席いただいております。</p> <p>それでは、議事の進行を委員長にお願いしたいと思います。委員長、よろしく願いいたします。</p>
委員長	<p>それでは議事に入りたいと思います。今日の議事は1件です。</p> <p>議事 令和3年度業務実績に関する評価書案について、事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局・政策企画課課長補佐	<p>(資料1-1～資料1-3、資料2により説明)</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>では、ご質問・ご意見いかがでしょうか。</p>
委員	<p>日ごろ大学をみさせていただいておりますが、学生がいきいきと学生生活を送っておられると感じます。また、コロナ禍で大変な状況だと思えますが、コロナ禍の初期に一律5万円の給付など学生の支援をしっかりと行っていると思います。あわせて刻々と変わる変化に先手先手で手をうたれていること、また新しい試みもしています。残念ながらコロナ禍でできないこともあったと思いますが、昔に比べて校風は良くなっているのではないのでしょうか。</p> <p>公立化の影響もあると思いますが、志願倍率も高いですし、卒業生からの評価、就職先での企業からの評価が高まっているのではないかと思います。変化に積極的にチャレンジしていただいているのがよくわかりますので、引き続き良い部分を高めていってほしいと思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ほかにいかがでしょうか。</p>
委員	<p>開学して間もない頃に大学をお借りして講演会をしたことがありま</p>

	<p>すが、そのときと比べて今は女子学生が増えてカラフルになったと感じています。その後、評価委員として参加させていただくようになり委員の意見を大学側が真摯に受け止め、きちんと対応してきたことが大学の評価や志願倍率の高さ、大学院の設置につながっていると思います。評価委員になり関わっていくなかで成長を一緒に楽しませていただいている気がしてさらに応援したい気持ちが強くなりました。女子学生が多くなってきましたので女性視点からお話できることがあればいいなと思っております。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>では、私からですが、大学を公立化をしてレベルアップし全国から学生さんが集まる大学に成長され、今はコロナ禍で難しいですが国際交流もしていましたので、次のステップでは国際化の中でデザインが果たす役割は大きいと思いますので期待を持っています。また、前回の委員会終了後、久しぶりにキャンパス内を案内していただいて、改めて環境の良さを感じました。</p>
委員長	委員の皆様、ほかにご意見・ご質問はいかがでしょうか。
委員	<p>私は商品を製造して販売をしていますが、最近脱プラスチックやSDGsの流れがきていていると感じています。やはりSDGsは若者の方が敏感ですので、新しい発想が生まれるような教育を大学からしていただきたいと願っています。</p>
委員長	<p>私からも一言いいでしょうか。</p> <p>工業製品でも食品でも物を作るには資源が必要で、それをいかに減らせるかというのが将来的には大切であり、そのためにはなにをすればいいのかを研究していましたが、世界ではSDGsはまったなしで進んでいると思います。</p> <p>技大の技術開発と造形大学のコラボを期待していて、大きな分野でロボットとかエネルギー関係技術とか技大がしていることを社会に浸透させていくには造形・デザインの力が必要になっています。これからの社会にデザインの力は重要になっていくと思いますので期待しています。</p>
委員長	それでは、評価委員会として、この評価書で決定したいと思います

委員長	<p>が、委員の皆様よろしいでしょうか。</p> <p>(委員一同 異議なし)</p> <p>では、事務局は、評価書を市長に報告してください。</p> <p>予定していた議事は以上となります。</p> <p>大学を代表して、佐々木理事長、馬場学長のお二人から一言ずついただければと思います。</p>
理事長、学長	<p>(理事長、学長 挨拶)</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、私の進行はここまでとさせていただきます。ご協力いただき、ありがとうございました。進行を事務局にお返しします。</p>
事務局・政策企画課長補佐	<p>委員長ありがとうございました。</p> <p>次第の2その他としまして、事務局からご連絡いたします。</p> <p>まず、本日ご審議いただいた評価書につきましては、今日の結果を市長へ報告するとともに、9月議会に報告いたします。</p> <p>この第2回委員会を持ちまして、今年度の評価委員会は終了となります。</p> <p>お忙しいなか評価委員会に出席いただきありがとうございました。</p> <p>また大学の業務運営に関して多くの意見をいただきまして、本日、評価書を決定することができました。重ねて御礼申し上げます。</p> <p>次回の評価委員会ですが、来年度、令和5年7月頃を予定しております。日程が近くなりましたら、改めてご連絡させていただきますので、よろしく願いいたします。</p> <p>他に皆さんから何かございますでしょうか。</p> <p>それでは、これで「令和4年度第2回長岡市公立大学法人評価委員会」を終了いたします。</p> <p>ありがとうございました。</p>

<p>上記議事録は、その記載内容が事実と相違ないことを確認し、ここに署名する。</p>	
<p>委 員</p>	
<p>委 員</p>	
<p>9 会議資料</p> <ul style="list-style-type: none">○ 次第・出席者名簿○ 資料1-1 令和3年度業務実績に関する評価書（案）○ 資料1-2 令和3年度業務実績に関する評価（事務局案）に対する意見○ 資料1-3 令和3年度業務実績に関する評価（事務局案）の修正箇所について○ 資料2 意見書	